



神門前での大祓式



まず葦津権宮司が大
列し、大祓式を斎行。
数の氏子崇敬者等が参
司以下神職・巫女・多
前に供えられ、高向宮
納めた唐櫃が茅の輪の
られた「紅白の人形」を
定刻、全国から寄せ

来るといわれている。
暑気にも負けず、健や
かな生活を送る事が出
来るといわれている。

直径五メートルにも及ぶ濃緑の見事な茅の輪が奉製さ
れ、神門に備え付けられた。
古来、この茅の輪を三度潜れば罪穢れ・災難を祓い、

当日は早朝より田島地区協力会の御奉仕により、
七月三十一日午後五時、夏越の大祓式が神門前に
て古儀に則り厳肅に斎行され、約三百名の方々が参列
のもと、無病息災・家内安全を祈念した。

越の大祓式



平成ノ大造営

時満ちて
道ひらく



守りたい環境がある。



育てたい才能がある。



届けたい楽しさがある。



支えたい人がいる。

安心をカタチに、生きがいをデザインする麻生グループ

ASO GROUP
WE DELIVER THE BEST

<http://www.aso-group.jp/>

残暑御見舞い申し上げます



茅の輪湛り

さらに茅の輪を左に廻り
宮川の清き流れに裸せば
折れることの叶わぬはなし

次に茅の輪を右に廻り
思ふこと皆つきねとて麻の葉を
切りに切りても祓ひつるかな
茅の輪を左に廻り
水無月の夏越の祓へする人は
千歳の命延というなり

祓詞」を宣読、続いて参列者は配られた「切麻」で祓い、「祓物」に息吹を吹きかけて切り裂き、半年間の罪穢れを祓い清めた。次に宮司以下参列者全員で



ご奉仕頂いた協力会の皆様

と古歌を奉唱しながら三度茅の輪を湛り、仮本殿へと参進した。引き続き、仮本殿にて夏越祭が斎行され、高向宮司が皇室・国家の繁栄、氏子崇敬者をはじめ、皆様方の無病息災・家内安全を祈念する祝詞を奏上、巫女による「豊栄舞」が奉奏され、祭典は滞り無く終了した。茅の輪奉製・人形配布作業に御奉仕頂いた皆様には、紙面を以ちまして厚く御礼申し上げます。



仮本殿での夏越祭 (豊栄舞奉奏)



左右左と茅の輪を湛る参列者



宗像大社御神酒醸造元
勝屋酒造合名会社

社長 山本 博次
福岡県宗像市赤間4丁目1-10
TEL(0940)32-3010 <http://www.katsuyashuzo.com>

地球に優しいひとときを…
Genkai Group

玄海グループ

〒811-3502 福岡県宗像市江口978-52
TEL 0940-62-0653 FAX 0940-62-1565
URL <http://www.genkai-g.co.jp>

(有)玄海環境サービス (宗像市・許可業)

- 一般廃棄物収集・運搬
- 浄化槽の維持管理

玄海クリーン(有) (宗像市・委託許可業)

- 一般・産業廃棄物収集・運搬・処理

残暑御見舞い申し上げます



■塗装工事は、漆の木地固め(高欄や柱の黒っぽい部分)、刻苧(こくそ)かい【損傷部などを埋める作業】(緑板の白っぽい部分)が進められています。



■本殿屋根平葺きは、軒先より板長さ 36cm、33cm、30cm と段階的に葺いています。

造営日記

10

時満ちて道ひろく

塗装工事は、漆の「木地固め」「刻苧飼い」が進められており、防災施設工事はポンプ舎が8月には完成します。9月以降は本格的な漆塗り、本殿周囲の防犯センサーや防犯カメラの設置工事等が行われます。



■5月から工事が始まった、消火用エンジンを収納するポンプ舎は、8月中旬に完成予定です。



■漆の下地調製作業。



神宝館では、施工業者の協力を得て修復に関する特別展を開催中です。

■漆工芸品 (協力・小西美術工芸社付属うるし博物館) ■柿葺き屋根模型 (協力・児島工務店他)



宗像建設協力会

事務局 〒811-3217 福津市中央6丁目2-28
TEL (0940)42-0323

松本組建設株式会社

〒八二一-三三〇
宗像市神湊一〇〇
TEL 〇九四〇-六二〇〇
FAX 〇九四〇-六二〇〇
松本 真誠

株式会社 日新建設

〒八二一-三四三一
宗像市田熊四丁目一三六
TEL 〇九四〇-三六二二
FAX 〇九四〇-三六二二
長尾 榮次

株式会社 田畑建設

〒八二一-三二一九
福津市西福岡三二五
TEL 〇九四〇-四二〇五
FAX 〇九四〇-四二〇五
田畑 博規

株式会社 篠崎建設

〒八二一-三二〇五
福津市内殿一〇二
TEL 〇九四〇-四二〇六
FAX 〇九四〇-四二〇六
篠崎 剛

株式会社 桜井建設

〒八二一-三二一七
福津市中央二丁目一九三
TEL 〇九四〇-四二一八
FAX 〇九四〇-四二一八
桜井 孝弘

株式会社 井上建設

〒八二一-三二二七
福津市中央六丁目二二八
TEL 〇九四〇-四二〇三
FAX 〇九四〇-四二〇三
井上 重信

残暑御見舞い申し上げます

大島・中津宮七夕祭齋行

一年に一度の逢瀬に、島内外より多くの参列者が集う

八月七日、大島の中津宮で恒例の七夕祭が島を挙げて齋行され、燈籠の明かりの中、夜半まで中津宮境内は賑わいをみせた。これに併せ今年も「元気な島づ

くり事業推進協議会」とのタイアップにより「宗像大島七夕まつり」を催行し、天の川原のもと彦星と織姫の一年に一度の逢瀬が演じられた。



当日は早朝より沖・中両宮奉賛会、同敬神婦人部、元気な島づくり事業推進協議会、他(島内各種団体)の奉仕により渡船ターミナルから中津宮境内周辺の七夕装飾が行われ、島は七夕の雰囲気一色に彩られた。

島外からの参拝者も午後より続々と大島を訪れ、夕刻には七夕祭りのイベント会場となる港湾緑地公園に浴衣姿の島民も加わり



会場は大変な賑わいをみせた。午後六時からはステージイベントとして大島小・中学生による演奏合奏、島の子供達によるダンス、また中津宮にて結婚奉告祭をされた二組の新郎新婦のお披露目イベント、大島特産品の抽選会等が催された。

また公園には島民による出店や、沖・中両宮翼賛会奉仕によるカキ氷やヨーヨー釣り等が開かれ、参拝者を楽しませた。境内に据えられた竹灯が点灯されると、幻想的な雰囲気包



宗像タクシー協会

〒811-3436 宗像市東郷1丁目5番2号
連絡先 TEL(0940)36-6555

新星交通有限公司(会長)

代表取締役 森 正彦

宗像市東郷一丁目五番二号
東郷営業所
TEL〇九四〇三六二一三八

みなとタクシー株式会社

代表取締役 古野 浩

宗像市赤間駅前二丁目三番一四号
TEL〇九四〇三三一三三一

宗像西鉄タクシー株式会社

代表取締役 都合 慎一

宗像市自由ヶ丘二七三
TEL〇九四〇三二四一三一

宗像グリーンタクシー有限公司

代表取締役 藤瀬 政敏

宗像市河東一〇六一
TEL〇九四〇三三三三〇三

宗像平和タクシー株式会社

代表取締役 塩川 浩一

福津市中央三丁目八・一一
TEL〇九四〇四二〇〇四〇

福栄タクシー有限公司

代表取締役 保井 享

福津市西福岡二丁目一〇・一三
TEL〇九四〇四二〇三三七三

宗像交通有限公司

代表取締役 塩川 浩一

福津市津屋崎七一九五
TEL〇九四〇五二〇〇一五

残暑御見舞い申し上げます

まれた。

午後七時四十五分、「牽牛神社」
「織女神社」の御前で、厳肅に七
夕祭を斎行。斎主が年に一度仕え
奉る逢瀬を言祝ぐ祝詞を奏上、次
に参列者はそれぞれの祈りを込め
て玉串を捧げた。

祭典後、今年も「赤い糸プロジェ
クト」が行われ、司会による中津
宮七夕伝説が朗読される中、牽



画家バルテュス氏夫人 節子・クロツフスカ・ド・ローラ氏参拝

七月九日、フランスの画家バ
ルテュス氏の夫人で、画家・随筆
家として活躍する節子・クロツ
フスカ・ド・ローラ氏が当大社を
参拝された。

日本文化を大切にされる節子
氏は、当日も優雅な着物姿で仮

牛神社と織女神社を結ぶように
空中に通されたチューブの中を赤
い発光液が流れ、両社が赤い糸で
結ばれると参拝者から歓声が上
がった。

最後に伝統の「七夕踊り」も奉
納され、島を訪れた人も島民も皆
で輪になり、神人和楽の一夜を共
にした。

午後九時過ぎ、大島港より臨
時渡船が二便出され、島外の参拝
者はそれに乗船し帰路についた。

この中津宮七夕祭の歴史は鎌
倉時代まで遡ることができ、以来
島民によって絶える事無く伝承さ
れてきた神事であり、各家庭や施

本殿を参拝さ

れ、その後葦津

権宮司の案内によ

り儀式殿内便殿や神宝館を拝観
された。



節子氏の今後益々のご健勝と
ご活躍をお祈り申し上げます。



権宮司の案内にて神宝館を見学



七夕踊り

設においても七夕飾りをして、次
の世代へと受け継がれている。



玄海ホテル旅館組合

玄海国定公園の中心
一風光明輝、生魚料理、宗像大社となりー

魚屋本店 ☎ (0940) 622122

魚屋別館 ☎ (0940) 623355

御宿はなわらび ☎ (0940) 620107

玄海旅館 ☎ (0940) 620001

玄海ロイヤルホテル ☎ (0940) 624111

国民宿舎ひびき ☎ (0940) 621288

高嘉旅館 ☎ (0940) 621221

松風荘 ☎ (0940) 620120

みなと荘 ☎ (0940) 622255

亀の井ホテル ☎ (0940) 383301

残暑御見舞い申し上げます

第59回 中津宮七夕揮毫会

子供達一五二名が大島へ

七月三十日、大島の中津宮において、五十九回目となる中津宮七夕揮毫会が開催され、県内外各地より幼稚園児から中学生まで一五二名の子供達が参加し、大島ならではの一日を満喫した。

大島は我国における七夕伝説と書道教育振興を目的とし、昭和三十一年に第一



揮毫する児童たち

回揮毫会が開催され、宗像大社の神賑行事の中で最も長い歴史を有する大会である。



当日は好天に恵まれ開催地大島は勿論、県内外各地から多くの子供達がフェリーにて来島し、揮毫会場である大島小・中学校の校舎へ移動、日々の練習の成果を発揮しようとする集中させ、学年ごとに与えられた課題に懸命に挑んだ。

清書時間は三〇分と、限られた時間内で書き終えた三枚の中から自信作一枚を選出し、中津宮に提出した。

正午過ぎ、全作品が提出されると、早速御神前に奉納し奉告祭を斎行、参加者の学業成就と健康



サザエ拾い

を祈念する祝詞が奏上された。祭典後、福岡書道会の先生方によって、じっくりと厳正な審査が行われた。

その間、緊張から開放された子供達は神社前の砂浜にて、大島の方々のご協力で行われている恒例の「サザエ拾い」や海水浴を楽しみ、大島ならではの大自然を満喫した。

午後三時には審査も終わり、早速境内回廊に入選作品が展示され、続いて拝殿前にて表彰式が行われた。主催者挨拶に続き、松原宏仙審査長の講評、次に入賞者へ賞状とトロフィーが授与され、参加者は受賞品を胸に喜々として中津宮をあとにした。

この揮毫会に際し、例年の事ながら一方ならぬお世話を頂いた、大島小・中学校、福岡書道会の先生方をはじめ多くの皆様に、紙面より厚く御礼申し上げます。

 創業嘉永三年(1850年) 伝統に支えられた宗像神湊の味。

ナカマル醤油醸造元

宗像市神湊1118
TEL 0940-62-0003 FAX 0940-62-0353

昭和15年頃のナカマル醤油本店

 **城山家具**


暮らしの夢を大きくひらく

宗像市三郎丸(旧国道3号線・三郎丸バス停前)
☎0940-33-5538(代表) FAX 0940-33-6351
http://www.shiroyamakagu.jp

の専門

上田清商店

〒811-3304
福岡県福津市津屋崎4丁目16-6
Tel 0940-52-0148 Fax 0940-52-5488

 **宗像農業協同組合**

本店 代表理事組合長 川口 正利
宗像市東郷4丁目3番1号 TEL 0940-36-4110

田島支店 支店長 浜田 力
宗像市深田 61-2 TEL 0940-62-1515

宗像大社御神酒

合資会社 **伊豆本店**

代表者 伊豆善也
福岡県宗像市武丸1060
TEL 0940-32-3001 FAX 0940-33-0512

あらゆる印刷のご用命は…

 **中川印刷**

福津市宮司1丁目8-32
電話 0940-52-0044
FAX 0940-52-0414

残暑御見舞い申し上げます




表彰式

第59回 中津宮七夕揮毫会 各受賞者は下記の通り

福岡県知事賞	石津 志乃	小学5年	津屋崎小学校	宗像市議会議長賞	石津 奏乃	小学5年	津屋崎小学校
//	下川 愛佳	中学1年	大野東中学校	//	鶴 侑希	中学3年	自由ヶ丘中学校
福岡県議会議長賞	江藤 菜津美	小学6年	舞の里小学校	福津市議会議長賞	鬼東 あかね	小学6年	赤間小学校
//	萱野 未於	中学3年	城山中学校	//	内川 萌	中学1年	城山中学校
福岡県教育委員会賞	本松 里佳子	小学4年	津屋崎小学校	宗像市教育委員会賞	松尾 龍之介	小学3年	赤間小学校
//	伊豆 昌太	中学2年	城山中学校	//	岡田 優花	中学2年	津屋崎中学校
宗像大社宮司賞	加藤 龍之介	小学3年	赤間小学校	福津市教育委員会賞	橋爪 優咲	小学4年	板付小学校
//	花田 翔平	中学3年	津屋崎中学校	//	矢野 美桜	中学1年	城山中学校
宗像市長賞	師岡 杏奈	小学2年	那珂小学校	宗像観光協会賞	田畑 ひより	小学2年	赤間小学校
//	本松 尚子	中学1年	津屋崎中学校	//	末吉 加奈	中学2年	平尾中学校
福津市長賞	堤 ゆうり	幼 年	南福岡保育園	福津市観光協会賞	証木 彩良	小学1年	赤間小学校
//	城戸 美穂	中学2年	福岡東中学校	//	土橋 万里絵	中学3年	福岡雙葉中学校

柗石賞9名、福岡書道会賞9名、尚文堂賞9名、ヒロカネ賞15名、金賞39名

宗像・玄海の観光物産品卸



花田食品株式会社

代表取締役 花田 洋
宗像市田熊6丁目3番27号 TEL 0940-36-5533

出光興産株式会社販売店
東京海上日動火災保険(株)代理店



吉井商事株式会社

代表取締役 吉井 瑛海
TEL 0940-62-0004 FAX 0940-62-3343




創業大正七年 鮮魚・海産物



おかやま

福岡県宗像市神湊1141
TEL 0940-62-0006(代)
FAX 0940-62-2143

株式会社 おかやま

岡山 稔彦
福岡県宗像市神湊1000
TEL 0940-62-0134
FAX 0940-62-2914



遠藤クリーニング

代表 柴村 勲
〒811-3501 宗像市神湊635
Tel 0940-62-0217

食料品・青果・たばこ

田中商店

福岡県宗像市神湊1052
TEL・FAX 0940-62-0122



残暑御見舞い申し上げます

宗像大社氏子青年会 全国氏子青年協議会徳島大会に参加

第五十二回全国氏子青年協議会定期大会が、七月十九日徳島県徳島市にて、全国七十八の会より約五百名出席のもと開催され、当大社氏子青年会からも嶺俊光会長をはじめ七名が参加し、全国氏子青年との交流を深めた。

式中には昨年度の事業報告、組織活動の強化を目的とした財政基盤の確立などを盛り込んだ平成二十六年事業計画が報告、承認され、最後に一同聖寿万歳を行い、大会は盛大裡に終了した。全国氏子青年協議会へ加盟し二回目の大会参加にあたり、活動の幅を広げ、一層の神明奉仕と本会発展の為、微力ながら力を尽くす決意を新たに徳島を後にした。

宗像護国神社

戦没者慰霊祭・田島千灯明

八月十五日午後七時、日清日露戦争より大東亜戦争までに戦没された、宗像・福津市内二千五百余柱の英霊を祀る宗像護国神社にて、戦没者慰霊祭・田島千灯明が斎行された。

当日は悪天候により、例年のように境内参道の両端の提燈・蠟燭に明かりをとすることはできなかつたが、当大社神職が奉仕し、宗

像・福津両市の遺族会、田島区関係者参列のもと、英霊の御霊を慰めた。

戦後六十九年が経ち、遺族や当時を知る人が少なくなってきた。英霊が我国の礎となられたことを風化させてはならない。私たちは、現代人に最も欠けた「公」の精神を英霊から学ばなければならぬと思う。



福かき(熊手)
福み、縁起物全般
初詣、十日戎祭用品
製造卸

えびすしまだ(株)

〒669-1211
宝塚市大原野字北宮本11番地
TEL 0797-91-0044 FAX 0797-91-1330



【授与品と装束】

京都奉製株式会社

本社営業所 京都市左京区静海市原町1291-25

電話 (075) 741-3221

フリーダイヤル 0120-164124

福岡営業所 福岡市博多区板付5-3-11

電話 (092) 592-3015

残暑御見舞い申し上げます

高宮参道植栽工事・ 儀式殿祈願殿トイレ工事竣工

境内の景観護持と参拝の皆様
の便宜を図るため、七月より高宮
参道植栽と儀式殿並びに祈願殿
内のトイレ工事を開始、先月に無
事竣工し参拝者の利便に供されて
いる。

まず高宮参道植栽工事は、最
近境内隣接地に民間施設が建込
み、参道からの景観が鎮守の杜と
してそぐわない面が出て来た事情



高宮参道植栽完了後



高宮参道植栽工事中

七月月上旬に大雨時の排水
対策として側溝工事が行わ

による。この様な状況は近年既に
都市部の神社共通の大きな悩み
となっているが、当大社では境内
が「国指定史跡」となっている関
係上、この問題を担当官庁である
文化庁に報告すると共に福岡県・
宗像市両行政機関と協議の上、
高宮の参道を二部変更し高木・中
低木を交え、新たに植栽する事と
なった。

れ、次いで中旬より内山緑地建設
(株)により樹木の植栽を開始し、七
月中に無事竣工した。

儀式殿・祈願殿内のトイレ工事
については、施設の老朽化と男女
共用であったため、予ねてより懸
案事項であり、今回の着工に至っ
た。両トイレ共に七月より(株)弘江
組により工事が進められ、儀式殿
内トイレは七月中に、祈願殿内ト
イレについては八月中に竣工の運
びとなった。出入口より男女別形



式で、全てウォシュ
レットの付いた
洋式トイレに
改め装い新た
となっている。



儀式殿内トイレ

宗像の漁家と農家の手作りの味
道の駅むなかたレストラン



おふるろ食堂
はまゆう

TEL (0940) 62-2821

店休日

毎月第4月曜・盆・年末年始

営業時間

午前11時～午後4時
オーダーストップ 午後3時半

折尾名物 かしわめし弁当

株式会社
東筑軒

北九州市八幡西区堀川町4-1

TEL (093) 601-2345

(受付時間 年中無休 8:00～17:00)

FAX (093) 601-2570

ホームページ

<http://www.tochikuken.co.jp/>

残暑御見舞い申し上げます

ご賛同賜りました皆様に、御礼申し上げます。

御造営奉賛者御芳名

(平成二十六年七月) (順不同・敬称略)

- 二〇〇〇,〇〇〇円 北九州市 三島光産(株)
- 一〇,〇〇〇,〇〇〇円 福岡市 大洋グループ
- 五〇〇,〇〇〇円 福岡市 小山田浩定
- 三〇〇,〇〇〇円 福津市 沼田 敏一
- 一〇〇,〇〇〇円 福岡市 森下 章一
- 三〇,〇〇〇円 鹿児島市 牧口 玲子
- 名古屋市 村川 充江
- 福岡市 (株)ハーベスト警備 坂上 正晴
- 二一,〇〇〇円 高浜市 ムラセ農場(株) 村瀬 君夫
- 一〇,〇〇〇円 八潮市 伊豆の国市 柏原市 本音塾 北九州市 土浦市 福津市 福津市 宗像市 茨木市 大崎市 大野城市 香取郡 川崎市 北九州市 桐生市 佐賀市 佐倉市 佐倉市 新宿区 新宿区 宗像市 花田 直毅 宗像 良子 宗像 峰子 渡邊 文 齊藤 康子 津隈 俊郎 河田恵以子 堤 清敏 種本 知彦 飯田 圭子 野又千恵子 玉野 純一 占部 博 柴村八重子 毛利 三郎 井上 達雄 木村 淳子 北九州市 本田 淳子 片桐 眞里 松田 玄 太田 哲雄 立川市 練馬区 福岡市 ひたななカ市 高橋 京子 岡 素子 西野 政子 蜂谷 慶多
- 三,〇〇〇円 立川市 高橋 京子
- 二,〇〇〇円 老崎市 市山 治江 糸島市 國分 一美 糸島市 國分 浩一 上尾市 石松 達也 嘉麻市 相田かみな 川崎市 星野 良仁 北九州市 佐藤 哲司 北九州市 山田 章二 世田谷区 亀和田俊明 太宰府市 木下香緒里 立川市 高橋 定三 筑紫野市 石井 優 名古屋市 藤丸 育之 練馬区 瀧本 義一 萩市 井ノ口恵治 美祿市 嶋 吏永子

宗像大社氏子会 御造営奉賛者御芳名

(平成二十六年七月) (順不同・敬称略)

- 宗像市 伊藤美智也 上野 美実 上野 幸誠 沖西 義政 沖西 吉基 金川 良一 龜石 利光 河野 興治
- 河辺 健治 楠本 正 後藤 妙子 権田 庄一 佐藤 守 杉田 恵次 高島タクミ 田中 富英 豊福 敏博
- 中村 浩幸 花田 武志 福岡シゲミ 藤島登志男 船津 富子 丸井 早人 嶺 政秀 宮本 俊二 矢野 明彦
- 吉武 倫彦 力丸 正輝 力丸伸一郎
- 福津市 石武末重之 宗像 鶴子 力丸幸之助

宗像大社 秋季大祭

(田島放生会)のご案内

当大社最大の神事、秋季大祭を下記日程で斎行致します。皆様の御参拝を心よりお待ちしております。



宗像大社秋季大祭(田島放生会)日程

10月1日(水)	みあれ祭 (海上神幸)	9:30	大島港出港
		10:30	神湊港入港
	一日祭 (入御祭)	12:00	於=辺津宮 本殿 主基地方風俗舞 奉奏
10月2日(木)	流鏝馬神事	8:00	於=神門前 参道
	二日祭	11:00	於=辺津宮 本殿 翁舞 奉奏
10月3日(金)	三日祭	11:00	於=辺津宮 本殿 浦安舞 奉奏
	高宮秋季大祭 第二宮・第三宮 秋季大祭 宗像護国神社 秋季大祭		三日祭終了後引き続き、 各社に分かれ同時斎行 (11:40頃を予定)
	献茶祭	14:00	於=辺津宮 本殿
	高宮神奈備祭	18:00	於=辺津宮 高宮祭場 悠久舞 奉奏

お問い合わせ先 宗像大社 社務所(0940)62-1311(代)

東京・丸の内 出光美術館にて

「宗像大社国宝展」開催

宗像大社 国宝展

神の島・沖ノ島と大社の神宝
2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

宗像大社 国宝展 2014年8月16日(土)～10月13日(月)

期間 8月16日(土)～10月13日(月・祝)



(続)

宗の寄物

292

いしただし



平成二十三年六月に、長崎県佐世保市を訪ねたが、その日は大雨で弓張岳や市内の見学は無理だった。いつかはと思っていた。知人の大上隆氏や芦屋の田代恒雄氏に話をしたところ、まだ二人とも佐世保には行ったことがないというので、大上氏が車を運転し、一泊二日の

計画を組んで、七月十八日、十九日に行くことになった。

佐世保市は八月一日現在で人口約二十六万人で、長崎市に次ぐ都市である。旧

帝国海軍の日本四大鎮守府(日本海軍と近海の防衛を担当)として軍港・軍都であった。明治十七年に横須賀、

同二十二年に呉と佐世保、同三十四年には舞鶴に置かれた。

特に佐世保は朝鮮半島、大陸に近く日清・日露戦役、日中戦争・太平洋戦争に重要な役割を担った。戦後に軍都から平和的イメージに変わろうとしたが、冷戦、朝鮮動乱等と続き軍都のイメージは強く残りアメリカの原子力空母「エンタープライズ」が昭和四十三年に初

入港、今年八月一日には十萬四千トンの原子力空母「ジョージ・ワシントン」が入港し通算十五回目である。

最近の国際情勢、とりわけ中国の海洋進出等と集団的自衛権がからみ、佐世保の重要度が増しつつある事は否めない。初めての探訪でまずは佐世保市上町にある海上自衛隊佐世保史料館(セイルタワー)を訪ねた。

受付からエレベーターで七階まで上がって、上から順に見て下さいということであつた。七階は映像ホール、展望ロビーがあり、ここから佐世保港が望まれた。近くに自衛艦の一部も見え、また旧海軍施設もある。

六階は「海軍の軌跡Ⅰ」として長崎海軍伝習所のジオ

ラム(海軍伝習所は江戸時代に幕府が長崎に設けた海軍の教育機関)や勝海舟の像もあつた。勝海舟は伝習所に選ばれた四十人のうちの一人である。他に佐世保鎮守府に関する史料もあつた。

五階は「海軍の軌跡Ⅱ」で海軍の史料展示、海軍最初の連合艦隊の艦艇模型、戦艦三笠と東郷平八郎像等が展示されていた。日清戦争の清国の定遠の吊り鐘のレプリカやロシア艦の木彫の飾りも展示。ロシアから戦利品として得たアブラキシン(沖ノ島艦)が津屋崎に繋留の写真もあつた。

四階は「海軍の軌跡Ⅲ」で山本五十六関係の資料展示。太平洋戦争に活躍した海軍機はミニチュアだが、複葉機から

花形の零式艦上戦闘機、一式陸上攻撃機、飛行艇等が大空を舞うように展示されている。太平洋戦争の主要な海戦図も展示されている。

三階は海上自衛隊の自衛艦艇である。模型国産護衛艦第一号「はるかぜ」の模型などからなっている。

二階も海上自衛隊関係Q&Aなどがある。館は大きく海軍草創期、日清日露の発展期そして太平洋戦争と現在の海上自衛隊に分けて、わかりやすく展示解説されている。佐世保の市街を見学するためには「させば歴史散歩」芸文社が参考となる。

二階も海上自衛隊関係Q&Aなどがある。館は大きく海軍草創期、日清日露の発展期そして太平洋戦争と現在の海上自衛隊に分けて、わかりやすく展示解説されている。佐世保の市街を見学するためには「させば歴史散歩」芸文社が参考となる。



清国定遠の吊り鐘

二階も海上自衛隊関係Q&Aなどがある。館は大きく海軍草創期、日清日露の発展期そして太平洋戦争と現在の海上自衛隊に分けて、わかりやすく展示解説されている。佐世保の市街を見学するためには「させば歴史散歩」芸文社が参考となる。

四階は「海軍の軌跡Ⅲ」で山本五十六関係の資料展示。太平洋戦争に活躍した海軍機はミニチュアだが、複葉機から

花形の零式艦上戦闘機、一式陸上攻撃機、飛行艇等が大空を舞うように展示されている。太平洋戦争の主要な海戦図も展示されている。

三階は海上自衛隊の自衛艦艇である。模型国産護衛艦第一号「はるかぜ」の模型などからなっている。

二階も海上自衛隊関係Q&Aなどがある。館は大きく海軍草創期、日清日露の発展期そして太平洋戦争と現在の海上自衛隊に分けて、わかりやすく展示解説されている。佐世保の市街を見学するためには「させば歴史散歩」芸文社が参考となる。

一階は「海軍の軌跡Ⅳ」で山本五十六関係の資料展示。太平洋戦争に活躍した海軍機はミニチュアだが、複葉機から

花形の零式艦上戦闘機、一式陸上攻撃機、飛行艇等が大空を舞うように展示されている。太平洋戦争の主要な海戦図も展示されている。

三階は海上自衛隊の自衛艦艇である。模型国産護衛艦第一号「はるかぜ」の模型などからなっている。



海軍基地の東郷元帥像



佐世保港 (弓張岳展望台より)

第六三七回

宗像大社歌会詠草

大西晶子選 毎月25日メロ



福津市

若木台

野間 精一

片方で杖つき片方で傘をさす雨の日の散歩も楽しかりけり
片手で杖をつきながらの傘は不便そうだが、楽しかったと言いつける作者の明るさが魅力の歌。

北九州市

八幡西区

豊田ミツ子

母ありて夫も居たる日のままに向日葵の花原色の黄
向日葵の黄色を詠んで、作者の嘆きが静かに読者に伝わる良い歌。

北九州市

門司区

北野カズミ

氣をはりて都会のゼブラに杖をひくいそげいそげの点滅早やし
渡り終る前に点滅する信号が恨めしい。三句は(街のゼブランに)四句(と。

宗像市

日の里

石松 弘次

亡父詠みしわが十七首祖父知らぬ吾子え読ましむ五十回忌に
親子三代の絆。初句(父を詠みし)三句(子に読ませたり)と助詞を入れ調べを滑らかに。

福津市

花見が浜

佐藤 純一

三人の賢者の知恵を借りるほどその功德には文殊菩薩や
[三人寄れば文殊の知恵]の言葉に頷く作者。下句は「文殊菩薩のその功德とは」に。

宗像市

宮田

山本 静子

足の爪げずるナースは見えねども真剣な眼と手の技思う
作者がナースの作業に真心を感じ感謝しているのが、下の句に表れた。良い歌。

うきは市

浮羽町

向 則正

ポストまで手紙出しにるき黒猫の我に戯れきて腹を見せたり
猫に懐かれる作者の人情。二、四句(手紙を出しに行くわれに黒猫じゃれきて)。

宗像市

多禮

早川 祥三

風に舞い花に迷える揚羽蝶終のすみかを決めかねること
蝶の飛び方をよく捉え、比喩が作者の心を表している。三句(迷えり)と切りたい。

福津市

若木台

山崎 公俊

神宝館を六月の楠かこみみて衛士のごとし緑の美服
[比喩が美しいが、結句の調子が良くないので四、五句を入れ替え(緑衣を纏ふ衛士のごとし)。

宗像市

日の里

秋吉 嘉範

クーデター無言抵抗タイ僧は民が支持する托鉢廻り
[世界情勢に目を配る作者。助詞を足し初句(く)二句(く)の結句は(を)。

宗像市

日の里

軍神荒戸ケイコ

明け暮し待つ吾は来たりその時にラルフローレン身を固めてる
[明け暮れに作者が待つのは何なのだろう。肝心なそれが分からないのが残念。

宗像市

日の里

大和美由紀

夕暮の涼しき風に誘はれて月の色して月見草咲く
[優しい景が好ましいが少し散文的なので、四、五句は入れ替えて月の色を強調したい。

宗像市

田久

巻 桔梗

肉よりも鱈のさしみ、焼き秋刀魚、鰯のひらきを好むにメタボ?
[作者の嘆きに諧謔味。料理は二つにして四、五句(好めど検診でメタボと言はる)と。

宗像市

池田

森 龍子

願ひ事書く短冊に真実は書かずに老ひて今日七夕まつり
[本当の願いは人に笑われそうで書けなかった作者か。三句は(わが夢は)結句(今宵たなばた)としては。

福津市

中央

池浦千鶴子

病ふかき師のお前にさし出すわが蘭の絵にやさしみ声
[師の声の優しさにつる作者の悲しみ。三句(さし出せば)初句の病に病みと送り仮名を。

◆選者詠

地中での幼虫時代がほんらいの蟬の生とふ説に目ひらく
幼虫のときを楽しみ生きたるや羽化を遂げずに死にしくマゼミ

第六一〇回

俳句作品集

宗像市 日の里 石松 弘次

我が笑みを鏡に映す梅雨近し

宗像市 武丸 白土 凌一

梅雨最中台風までもおびやかす

宗像市 多禮 早川 祥三

心太博多の粋を迫り出せり

9月祭事暦

1・15日	月次祭
午前10時~	高宮祭 第二宮・第三宮祭 宗像護国神社祭(1日)
午前11時~	総社祭 ※1日は引き続き風旗祭(斎行) 浦安舞奉奏(1日) 豊栄舞奉奏(15日)
23日	皇霊殿遙拝式
午前10時~	
31日	秋季大祭宵宮祭
総社地主祭	午後5時~
宵宮祭	午後6時~

編集後記

今夏、東京・出光美術館では「宗像大社 国宝展(十月十三日迄)」が開催され、九十件もの御神宝を出陳しております。東京近郊にお住まいの方はこの機会に是非お立ち寄りいただき、宗像大社の歴史や神道の奥深さを感じて頂ければと存じます。▼「文字をもう少し大きくしてほしい」「文字が小さくて読みづらい」など読者の皆様から多数お声をいただいております。今回、皆様の声を反映し、より読みやすい紙面を目指すべく、本誌先月号(第六四二号)より、文字を大きくし、文字間や行間、余白のパランスを考え若干のリニューアルをしております。従来の誌面より文字数が少なくなりますが、少ない文字量でもしっかりと内容を伝えられるよう努めてまいります。今後ともご愛読いただきまして、忌憚のないご意見、ご感想をお寄せいただければと存じます。(鈴)

発行所 宗像大社社務所・宗像会

住所 千八一―三五〇五

福岡県宗像市田島三三三二

電話 (〇九四〇)六二―三三二(代)

発行人 葦津幹之

編集人 大塚宗延・鈴木祥裕

制作・印刷 ゼネラルアサヒ

毎月1日発行 定価1年送料共 1,000円